



リニューアルや新機能追加で利便性を向上

開始9年目となる中核事業「イソーコ.com」は今年、登録物件数1万件を突破。インターネットで全国の倉庫の物件情報を閲覧できるほ

物流施設検索サイト「イソーコ.com」で知られるイソーコは2000年に設立。「イソーコ.com」の運営に加え、物流施設のリース・管理業務から各種コンサルティングまで、物流施設関連事業を幅広く手がけている。

イソーコ

空き倉庫の情報を共有する協同組合。以前は自身も倉庫会社に勤務し、同組合で中心的な役割を担っていた大谷蔵一。取締役副社長は「昔は、倉庫が空いていることを大っぴらにする習慣はなく、倉庫業

登録物件数、1万件を突破

物流施設検索サイト好調

た。00年前後は、倉庫業の規制緩和で「3PL」という言葉とともに倉庫業への新規参入が相次ぎ、貸し倉庫への需要が増加。さらに、03年以降になると、外資系デベロッパーらによる大型物流施設の建

る。

こうした物流業界の変革期に生じたニーズを巧みに吸い上げることで「イソーコ.com」の会員数は増加。昨年12月にはサイトリニューアルを行い、新機能を追加するなど利便性を向上させた。

新たに寄託貨物などの情報も取り扱うほか、登録企業が営業用の自社ページを持つこ

か、「こんな物件に入居したい」という希望条件も掲載できるなど、賃貸倉庫の総合サイトとして好評を博している。

今こそ全国規模の情報を扱う「イソーコ.com」だが、その原型は東京都港区周辺の倉庫会社らが集まって

界の情報が表に出ることは少なかった」と振り返る。しかし、近隣の倉庫の空室情報がわかるメリットは高く、多くの会員を集めたのがそもそもの始まりだ。

大谷副社長は「これ以降、中規模施設から大規模施設へ、小規模から中規模へと、玉突きのように拠点集約が始まり、中小規模の倉庫を中心に掲載依頼が増えた」と説明す

とも可能になり、写真やPR文を通して自社倉庫を自由にアピールできるようになった。

大谷副社長は「倉庫はマッチングが成功すれば、貸し手も借り手もメリットを得られる。利用者は自社の業務に最適な倉庫を選択する必要があり」と強調する。今後は、サイトの機能や利便性をさらに向上させるとともに、これまでのノウハウを生かし、倉庫情報に限らず様々なWEBサービスへの挑戦も視野に入れる。

- ◇データ◇
- ▽所在地 〒1105-0002 東京都港区芝浦1-13-10 第3東運ビル9F
- ▽TEL 03-5439-9401
- ▽FAX 03-5439-9437
- ▽代表者 遠藤文社長